

## 新たな(に)胃病変を考える会 2025 プログラム

日時:2025 年 10 月 29 日(水)17:30~20:30 (ハイブリッド開催)

テーマ:経験で診る。技術と診る。

主催:株式会社 AI メディカルサービス

**17:32** 開会の辞:上西 紀夫 先生(緑成会病院)

**17:37** 一般演題 講演 5 分+質疑 4 分

司会:丸山 保彦 先生(藤枝市立総合病院)

**1.1** プロスタサイクリン関連胃症の内視鏡所見

万波 智彦 先生(国立病院機構岡山医療センター) <開始目安17:37>

**1.2** 早期の自己免疫性胃炎が疑われた3例

田崎 修平 先生(田崎胃腸科内科) <開始目安17:46>

**1.3** H.pylori未感染胃に発生した白色扁平隆起を呈した胃腸混合型胃癌の一例

大薄 直也 先生(医学研究所北野病院) <開始目安17:55>

**1.4** 脳炎治療中に消化管出血をきたした胃病変の1例

西尾 綾乃 先生(岡山大学病院) <開始目安18:04>

**1.5** 鳥肌様胃粘膜を呈したNHPH感染症の2例

北台 友貴 先生(広島大学病院) <開始目安18:13>

司会:春間 賢 先生(川崎医科大学総合医療センター)

**1.6** 新規感染が疑われたNHPH感染胃炎の2例

松本 美桜 先生(北海道対がん協会札幌がん検診センター) <開始目安18:22>

**1.7** 胃透視に代わる内視鏡的胃形態評価 ― 胃体部長測定の有用性

秋山 直 先生(柏厚生総合病院) <開始目安18:31>

**1.8** 地図状発赤はフジツボ様所見に移行する

加藤 元嗣 先生(北海道対がん協会) <開始目安18:40>

**1.9** 胃ポリポースの1例

綾木 麻紀 先生(HITO病院) <開始目安18:49>

**18:58** 経過報告「あの症例は今」講演5分+質疑4分

司会:春間 賢 先生(川崎医科大学総合医療センター)

**2.1** 胃粘膜下腫瘍様隆起で発見され、形態変化をきたした肉芽腫性胃炎の1例

森 仁志 先生(奈良県立医科大学附属病院) <開始目安18:58>

= 19:07 休憩(15 分間) =

**19:23 特別講演:講演10分**

司会:藤原 靖弘 先生(大阪公立大学)

演題:(仮)世界に挑戦する日本の内視鏡AI

演者:多田 智裕(株式会社AIメディカルサービス) <開始目安19:24>

**19:34 AIセッション「上部内視鏡AIをいかに使いこなすか？」 講演5分+質疑2分**

司会:岡 志郎 先生(広島大学病院)

**4.1 早期胃癌診断における内視鏡AIの可能性~多施設前向き試験の結果から~**

樋口 和寿 先生(日本医科大学付属病院) <開始目安19:34>

**4.2 内視鏡治療前精査におけるAI診断支援の有用性を示唆した1例**

山田 貴教 先生(浜松医科大学附属病院) <開始目安19:41>

**4.3 早期胃癌/胃型腫瘍診断におけるgastroAI model-G2の有用性**

川口 智之 先生(徳島大学病院) <開始目安19:48>

司会:平澤 俊明 先生(がん研有明病院)

**4.4 AI画像診断支援システムを検診・ドックなどの内視鏡検診に導入した実際**

池田 聡 先生(池田病院) <開始目安19:55>

**4.5 CAD EYEの胃腫瘍性病変発見能と課題**

安田 剛士 先生(明石市立市民病院) <開始目安20:02>

**4.6 人工知能を用いた早期胃癌拡大内視鏡診断支援システムの性能評価**

上村 泰子 先生(順天堂大学医学部附属順天堂医院) <開始目安20:09>

**4.7 人工知能を活用した若手医師の上部消化管内視鏡技術向上への取り組み**

塚本 京子 先生(聖マリアンナ医科大学病院) <開始目安20:16>

**20:23 閉会の辞:上村 直実 先生(国立国府台医療センター)**